

声

業界の



●南アルプス特産品企業組合・ほたるみ館

理事長 斉藤 さくの 氏

業界の現況は？

当組合の主な事業内容は、地域農産物の加工販売事業です。「地産地消」をテーマに、地元で採れた農産物の中から農協等の市場に出荷できないもの（いわゆる二級品）を集め、これら農産物を加工し、地域の特産品として販売しています。当組合では、農協等の市場に出すことができない農産物が多いことに着目し、これらを利用することとしました。その後、加工品開発と販売の事業化に本格的に取り組んだ結果、現在では多くの方々に当組合の商品をご購入して頂けるようになりました。

その他にも、組合施設内では、毎週土曜日に朝市を開催し、野菜や果物の他、組合で生産したジャムや製菓、味噌等の販売を行っています。また、地元の学校給食への食材の提供も行っており、南アルプス市にある小中学校には野菜や梅漬け、米、大豆等を納入しています。

今後の展開は？

今後の展開としては、野菜作り勉強会や先進地視察等の各種研修事業を通して組合員の知識・技術の向上を図ると同時に、組合員の働く意欲の向上を図っていききたいです。また、新メニューを開発するための研究会や加工技術を向上させるための講習会を実施するなど、特産品の研究開発にも積極的に取り組んでいきたいです。

その他、組合設立以降、大きな組織体制の変更もなくきている中で、当組合の課題である組合員の高齢化問題に関しては、今後の組織運営を見据えながら、若手の登用や後継者の育成に力を入れていきたいと考えています。

また、強固な組織体制の整備を図っていき、今後も末永く活発な事業活動を行っていききたいです。



南アルプス特産品企業組合・ほたるみ館